

瞬間吸引金型とバキュームトイレの共通点による解説

【瞬間吸引金型の効果を、飛行機のバキュームトイレになぞらえて説明】

飛行機に搭載されているバキューム式トイレをご存知でしょうか。
飛行機のトイレは、上空という限られた条件下で、汚物をすばやく、かつ確実に吸い取るために「瞬間吸引」の原理を活かした設計になっています。
このバキュームトイレは、少量の水で済み、飛び散りや汚れの残留が少ないという特長を持っています。

実は、プラモール精工の「瞬間吸引金型」も、この飛行機のトイレと同じような仕組みで効果を発揮しています。
通常の金型ベントでは、空気やガスの抜けが不十分になりやすく、製品に焼けやムラ、ガス詰まりによる成形不良が起きます。
しかし、『ガストース』や『スーパーガストース』を用いた瞬間吸引金型では、成形時の初期充填のタイミングで一気にガスや空気を吸引できるため、まるでバキュームトイレのように、汚れ（ガス・未充填・焼け）を一掃し、製品を綺麗に仕上げることができます。

その結果、金型内部にガス汚れが残りにくく、成形機の停止回数も大幅に減少。
無停止での連続生産が可能になり、
製品の歩留まりも向上、清掃やメンテナンスの頻度も減らすことができます。

飛行機のバキュームトイレに「清潔性・効率性」があるように、
瞬間吸引金型にも「品質安定・原価低減」という大きなメリットがあるのです。